

たくさんの人にオススメしたい!

「杉の子」の自主製品をご紹介します



杉の子 城山 焼き菓子(COCORAN)

素材の良さを活かした素朴な焼き菓子を手作りしています。その美味しさには定評があり、リピーターの数も年々増えています。定番商品のパウンドケーキやナッツクッキーなどの他に、季節限定の商品も取り揃えています。



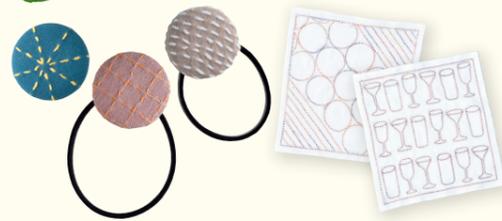
杉の子 大和 杉の子たわし



杉の子 大和 布ぞうり



杉の子 丸山 くるみボタン・刺し子ふきん



軽作業も承ります

封入&封緘(PP袋・封筒) / ホチキス止め / チラシ差し込み / チラシ折り / ラベル貼り / ポスティング / タオル折り・袋詰め / サンプル品のセット / タオルやシャツ等のアイロンかけ / 箱の組立て / フック付け など
● その他の作業も承りますので、お気軽にご相談ください。



社会福祉法人 中野あいいく会

〒164-0001 東京都中野区中野1丁目6番12号

TEL / FAX : 03-3371-5231

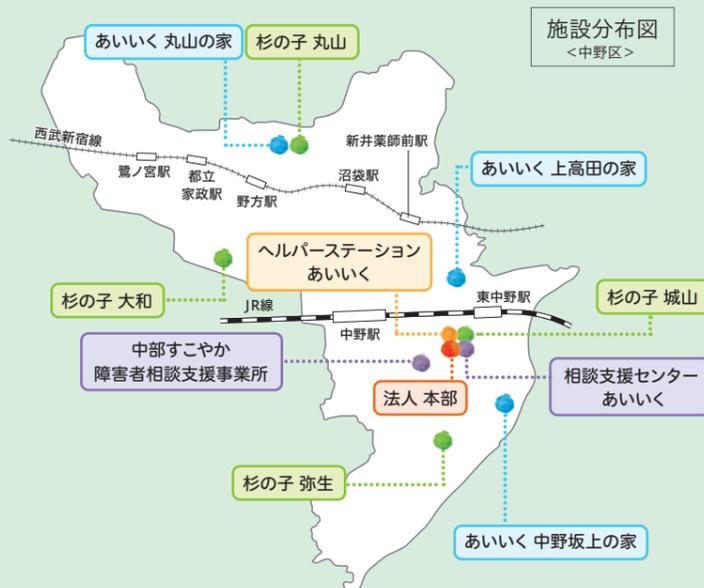
(受付時間 月~金 9:00-17:00)

na-aiiku@neo.famille.ne.jp

<http://www5.famille.ne.jp/~aiiku/>



本部外観



Nakano Aiiikukai
社会とともに
“生きる力”を育む

中野あいいく会は一人ひとりの個性と向き合い、
小さな喜びを積み重ね、育てていく場所です。



法人理念
“ともに生きる”
 ご本人、地域社会、そして、私たち。
 中野あいいく会に関わる誰もが
 お互いを尊重し、支え合っていきたい
 という願いを込めた、
 変わらない思いです。

中野あいいく会の 根っこにあるのは 「親ごころ」です

住み慣れた街で自分らしく、社会と共に生きる力を育みたい。
 ここは、ご本人の思いや個性を大切にできる場所です。

社会福祉法人中野あいいく会の歩みは、
 知的障害の子どもを持つ親たちの集まりから始まりました。
 あれからおよそ70年。まるで1本の木がすくすくと枝葉を伸ばすように、
 地域に根ざした福祉拠点として、温かく陽だまりのような居場所を増やしてきました。
 働くこと、暮らすこと、楽しむことを通して、住み慣れた地域社会の中で、
 安全に安心してその方らしい彩りのある暮らしができるようお手伝いしたい。
 それは法人発足から変わらぬ思いであり、願いです。
 これまでもこれからも中野あいいく会は、大切なわが子を思う親のようなまなざしで、
 一人ひとりに寄り添い深い愛情に満ちた支援を続けていきます。

事業概要

仕事
 日中通所施設 杉の子
 ●杉の子 城山
 ●杉の子 弥生
 ●杉の子 大和
 ●杉の子 丸山

生活
 グループホーム
 ●あいいく 上高田の家
 ●あいいく 中野坂上の家
 ●あいいく 丸山の家

余暇
 ヘルパーステーション
 あいいく

相談
 相談支援センター
 あいいく

 中部すこやか
 障害者相談支援事業所

法人概要

法人名 社会福祉法人 中野あいいく会
 代表者 理事長 上西 陽子
 所在地 〒164-0001
 東京都中野区中野1丁目6番12号
 TEL/FAX 03-3371-5231
 設立 平成14年 12月
 職員 100名(2021年4月現在)

事業内容
 ●日中活動系事業：生活介護、就労継続B型
 ●居住支援系事業：共同生活援助
 ●訪問系事業：移動支援、居宅介護、行動
 援護、重度訪問介護、東京都障害者(児)
 移動支援従業者養成研修事業
 ●相談系事業：計画相談支援、障害児相談
 支援、地域移行支援、地域定着支援

仕事

日中通所施設 杉の子

地域社会の中で共に助け合いながら 自分らしく働き、生きていく

杉の子 城山 杉の子 弥生 杉の子 大和 杉の子 丸山



杉の子は働く楽しさとやりがいを感じる場所 そして、余暇の充実を感じる場所です

中野区に4施設ある杉の子は支援区分に関わらず、働くことの喜びややりがいを感じる場所です。区内の公園施設や児童遊園の清掃、雑誌の付録セットやDMの封入といった軽作業を主に行っています。

就労以外では、クラブ活動や旅行、バスハイク等余暇活動も充実しています。また、年齢と共に変化していく体調に対応して、通称「杉の子サロン」という取り組みを始めました。医療スタッフによる健康観察、車の送迎を行うなど、年齢を重ねても慣れ親しんだ場所で安全に楽しく過ごせるよう、創意工夫をしています。

ある日のタイムスケジュール



9:00 朝礼・体操～作業開始

朝礼から1日が始まります。その日の作業内容や連絡事項をお伝えし、全員で協力して取り掛かります。

12:00 お昼休憩

ご本人と職員、働く皆と一緒に昼食をいただきます。美味しく楽しい食事に、自然と笑顔がこぼれます。

13:00 クラブ活動

終業後に興味のあることに皆で取り組んでいます。写真はハンドベルの練習風景です。

16:00 終礼

その日にあったことを皆で共有し、活動を締めくくります。そして帰宅の途につきます。



皆で息を合わせて！

施設紹介



杉の子 城山

事業内容 就労継続支援B型 / 生活介護
利用者定員 ●就労継続支援B型(10名)
●生活介護(30名)

〒164-0001 東京都中野区中野1丁目6番12号
TEL / FAX : 03-3364-5381



杉の子 弥生

事業内容 就労継続支援B型 / 生活介護
利用者定員 ●就労継続支援B型(10名)
●生活介護(10名)

〒164-0013 東京都中野区弥生町2丁目5番11号
TEL / FAX : 03-3373-1236



杉の子 大和

事業内容 就労継続支援B型 / 生活介護
利用者定員 ●就労継続支援B型(10名)
●生活介護(10名)

〒165-0034 東京都中野区大和町3丁目18番2号
TEL / FAX : 03-3336-6294



杉の子 丸山

事業内容 就労継続支援B型 / 生活介護
利用者定員 ●就労継続支援B型(15名)
●生活介護(15名)

〒165-0021 東京都中野区丸山1丁目4番5号
TEL / FAX : 03-3385-8565

生活

グループ ホーム

住み慣れた街で、生きがいを持ち 楽しく生活できる毎日を

あいにく 上高田の家 あいにく 中野坂上の家 あいにく 丸山の家



心も身体もリラックスできるわが家として

グループホームでは、共同生活でありながらも、わが家のように心からリラックスできるよう、個室を提供。一人ひとりが希望する生活スタイルや趣味を尊重しつつ、栄養バランスの良い食事や規則正しい生活リズムを保ち、自立意識の成長を促しています。

行動に隠れた心の動きをケアする、細やかな支援を

日常生活における目に見えない行動の裏側にも思いを馳せ、一人ひとりと向き合うことを大切にしています。また、グループホームのスタッフ間はもちろん、他の事業スタッフとの情報共有を行い適切な支援を実践しています。

ある日のタイムスケジュール



17:00 ホーム到着

それぞれ1日の活動を終えて、ご本人がホームに帰ってきます。お家に着いてほっとひと息。

18:00 入浴～夕食

お風呂に入って1日の疲れを癒やし、皆が揃って楽しくバランスのとれた夕食をいただきます。

20:00 くつろぎ時間

リビングで皆と一緒に、または自分の居室で好きなことをして、リラックスした時間を過ごします。



21:30 就寝

今日1日が終わり、歯磨きの後、床に就きます。体をゆっくり休めて明日に備えます。

施設紹介



あいにく 上高田の家

事業内容 共同生活援助
利用者定員 7名



あいにく 中野坂上の家

事業内容 共同生活援助
利用者定員 5名



あいにく 丸山の家

事業内容 共同生活援助
利用者定員 10名

余暇

ヘルパーステーション
あいいく

日常生活に欠かせない余暇の時間 暮らしに豊かな彩りを



事業内容 居宅介護 / 重度訪問介護 / 行動援護 / 移動支援
職員体制 管理者 / サービス提供責任者 / 居宅介護員 / 登録ヘルパー

〒164-0001 東京都中野区中野1丁目6番12号 TEL / FAX : 03-3364-5322

余暇を楽しみながら、社会のルールやマナーにふれる

自立した社会生活を送るうえで、外出や余暇は必要不可欠です。ヘルパーステーションあいいくでは、移動支援として、お買い物をはじめ、遊園地や動物園、カラオケといった娯楽施設にもガイドヘルパーが同行。楽しい時間を過ごすだけでなく、社会のルールやマナーにふれる機会を作り、社会参加を応援しています。

食事や入浴などの手助けをして、自立生活を応援

ヘルパーステーションあいいくでは、移動支援だけでなく、居宅介護も実施。入浴の介助や家事の援助、通院介助など、日常生活における支援サービスを提供することで不便をなくし、自立した生活を続けていくことを支えています。

ガイドヘルパー養成講座<知的障害者(児)移動支援従事者養成講座>

障害を抱えているからと言っても、その生活は施設や在宅に限られません。自立した生活を自分らしく送るため、それを手助けするガイドヘルパーはなくてはならない存在です。中野あいいく会では、ガイドヘルパーの養成にも注力。定期的に養成講座を開催しています。ご本人の個性を尊重し、生活に寄り添う支援サービスの普及と質の向上に取り組んでいます。



相談

相談支援センター
あいいく

ご本人の今と向き合い、
適切で豊かな日常生活の実現を
総合的にサポートします

相談支援センターあいいくでは、ご本人一人ひとりの今と向き合い、ご本人やご家族の思いを共有しながら、よりよいライフステージづくりを総合的にサポート。サービス等利用計画の作成にも対応し、法人内の情報共有による途切れのないスムーズな支援を実現します。

事業内容
サービス等利用計画の作成・モニタリング / 相談支援
専門員による相談業務

〒164-0001 東京都中野区中野1丁目6番12号
TEL / FAX : 03-3371-5231



相談

中部すこやか
障害者相談
支援事業所

様々な社会資源や
地域ネットワークを活用して
幅広い相談に対応します

精神障害、知的障害、身体障害を持つ幅広い年代を対象とした地域の相談窓口として、中野区が設置する障害者支援機関のひとつです。中野あいいく会では、この相談支援事業所を受託・運営。一般的な相談やサービス等計画の作成、各種福祉サービスの申請業務などを行います。

事業内容
相談支援専門員による相談業務 / サービスの利用調整 / サービス等利用計画の作成・モニタリング / 福祉サービスの受付業務

〒164-0011 東京都中野区中央3丁目19番1号
TEL / FAX : 03-3367-7810

あいいく会 職員インタビュー

未来を拓く人

中野あいいく会には、ご本人を支える
いくつもの笑顔があります

ご本人の自立した生活と明日と一緒に考え、築いていきたい。そうした職員の思いが中野あいいく会の現場を支えています。そこで職員2名に、まっすぐな「現場の声」を聞いてみました。



私のヨロコビ

日々のお仕事や余暇など、何気ない日常の生活を利用者さんと一緒に楽しむことで、お互いの関係性が深まっていくことに喜びを感じています。

寄り添いながら共に成長していく。
気づきのきっかけは利用者のみなさんでした。

潮崎 大士さん 支援員 2019年入職

杉の子で若い利用者さんの支援員を務めています。福祉職は未経験だったため、入職して間もない頃は、どう言葉をかけ、どう接すればいいの分からず戸惑う毎日でした。それを吹っ切らせてくれたのは、利用者のみなさんでした。躊躇することなく話しかけてきてくれたり、笑顔を見せてくれたりと、寄り添いながら共に成長していく大切さをみなさんに教わりました。福祉に関してはこれからも学ぶことが多いですが、日々、利用者のみなさんと小さな喜びを積み重ねながら成長していきたいです。

障害のある人たちの手助けになりたい。
「ともに生きる」という法人理念に惹かれました。

水野 萌さん 支援員(社会福祉士) 2015年入職

障害のある人たちに関わる仕事に就きたい。そんな思いが募り、「ともに生きる」という法人の理念に惹かれて入職しました。今は、杉の子で利用者のみなさんの生活面や作業面をサポートしています。障害者自立支援における様々な課題を、法人全体でひとつひとつ解決していこうとする姿勢は、中野あいいく会の魅力のひとつですね。これからも、利用者のみなさんが日々の充実感を積み重ね、安心して過ごしていただけるよう取り組んでいきたいです。



私のヨロコビ

作業で利用者のみなさんと過ごす時間が大好き。余暇やコミュニケーションを通して笑い合う時間は、穏やかで幸せな気持ちになります。

ごあいさつ



社会福祉法人 中野あいいく会
理事長 上西 陽子

社会福祉法人として、今あるべき姿とは。
ご本人と向き合い、中野あいいく会の明日を思う。

社会福祉法人中野あいいく会の歩みは、障害を持つ子どもの未来を願う「親の会」の尽力による歩みでもあります。知的障害者に対する理解も認知もされていない時代からおよそ70年。親ごころの思いをつなぎ継いできた中野あいいく会には、事業はもとより、ご本人を見守り、支える職員のまなざしや仕事に取り組む姿勢にもその思いが息づいています。

現在の障害者福祉において、利用者ニーズとともに福祉サービスも細分化され、多様化しています。そうした中、中野あいいく会では、時代のニーズに対応した様々なサービスを提供しながら、ご本人一人ひとりがいつまでも仕事・生活・余暇を充実させ、生きがいや喜びに満ちた日々を送れることを最優先に、取り組んで参ります。

